

県選手権大会 団体戦 審判上の注意

- 本大会は日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」および「神奈川県中学校ソフトテニス大会出場規定」に基づいて行います。
マッチはすべて7ゲームマッチで行います。ただし、天候などの状況により5ゲームマッチとする場合もあります。
- 各コートの初対戦は指定審判、それ以降敗者審判となりますが、決勝戦は教員で審判を行います。
また、審判をする選手の監督・コーチはその試合のコート主任をしていただきます。所定の椅子に座ってください。ただし、2、3面展開になる場合、選手、監督のベンチは中央に置くことになりますので、コート主任席は適宜、移動するようにお願いします。
- 試合開始前のあいさつ、トスおよび試合後のあいさつはネットから1 m以上離れて行ってください。
- 審判は判定区分を守り、大きな声で公正に判定するようにお願いします。選手から質問があった場合は、両監督・両選手を呼んだうえで、正審から一回のみ審判台のところから通告してください。その後、通告した内容については質問を受け付けしないでください。
監督・コーチによるゲーム中のアドバイスや選手のレッツプレーに従わないなどの遅延行為、挑発的行為については、正審の判断でイエローカードを提示してください。
相手の方に身体を向けてガッツポーズをすることは挑発的行為と判断される可能性があり、その場合はイエローカードの対象になります。
- 感染症予防の観点から、審判を行う際は必ずマスクを着用してください。
また、審判が終わった後はすぐに手洗いを行ってください。